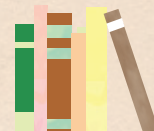


## 人事制度



# リベラルアーツ



代表取締役社長

上田 桂司 Ueda Keiji

なぜ当社では、毎月1冊の本が配布されるのでしょうか？そこには、読書を「幸せな人生を送るための手段」として習慣化してほしいという願いがあります。

読書は苦手という方にこそ、活用していただきたい制度です。大切な1冊との出会いがありますように！

※2022年11月インタビュー実施

## なぜ、リベラルアーツでは毎月1冊の本を配布するの？

### 豊かな人生を送ってほしい

読書の習慣が私たちの人生をより豊かで幸せなものにしていると考えているからです。なぜ読書が人生を豊かにするのか。私が考える読書のメリット2点について、お話ししたいと思います。

1つ目は、読書から得られる多様性です。これまでは経済が右肩上がり、このビジネスをやればうまくいくという「正解」がある社会でした。しかし今は変化が激しく、これをしたら間違いなく「成功」ということがない世の中。1つの「正解」よりも「多様性」が求められる時代です。物事にはいろいろな見方があるということを学ぶことが、結果として今の世の中に適応することにつながります。読書

を通じて、発見をしたり、視野を広げたり、本の世界を疑似体験し、新しい世界に踏み出すきっかけにしたいと思います。

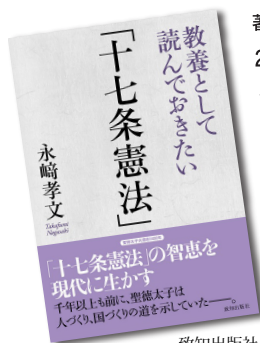
2つ目の理由は、語彙力の向上です。今、語彙力の低下が大きな問題となっています。語彙力を高めることで、表現が豊かになり、自分の考えや思いを相手にうまく伝えることができるようになります。一方、語彙力が低いと、相手の話を理解し、思いやることができず、様々なトラブルの原因になります。語彙力を高めるには、多様なジャンルの本を読むことが一番だと言われています。

### 制度への想い

読書が嫌いという方も多くと思います。私自身そこまで本好きではなかったのですが、気持ちはわかります。しかし、みなさんに幸せな人生を送ってもらうために、習慣化してほしいと願っています。習慣は簡単には身につかないと思うので、信じて続けていきたいと思っています。

## 上田社長推薦！是非今読んでほしい！おすすめの本！

### 『教養として読んでおきたい「十七条憲法」』



致知出版社

著：永崎 孝文

2021年は、聖徳太子御遠忌1400年(亡くなられて1400年)の年でした。聖徳太子が作った日本初の憲法である十七条憲法。アメリカの成長企業においても参考にされるなど、世界からも注目されている憲法です。何か事が起きたときはみんなで集まって議論しなさいということや話し合う上で心構えなどが書かれています。強い組織運営をしていくために参考になる1冊です。

### 『おじいちゃん戦争のことを教えて』

著：中條 高德

アサヒビールの名誉顧問であった中條さんが書かれた本です。この本を読み、戦争に対する考えが変わりました。戦争のことを知らない世代は、知るべきだと思います。視野を広げてくれた1冊です。



致知出版社

## 社員のみなさんへ

リベラルアーツの本を毎月読んでいながら、人生で1冊でも2冊でもいいので、「この本に出合えてよかった!」と思える本に出合ってもらえたら幸せに思います。